














透析導入クリニカルパス

ID : _____ 様

主治医: _____

透析室担当看護師: _____

導入回数	導入前日	導入当日 (1回目)	2回目～6回目	退院まで
観察	看護師が体温・血圧・症状(頭痛・吐き気・食欲・むくみ)の変化を観察します。 バスキュラーアクセスの状態を観察します。			
食事	透析食になります。昼食は透析終了後、病棟に戻ってからになります。 食事のカロリー・塩分・タンパク質量は医師の指示で決ります。			
	食事の摂取量や一日に飲んだ水分量を確認します。飲水量は医師の指示に従いましょう。			
清潔	入浴できます	透析前に石鹸を泡立てて、針を刺すところを洗いましょう。	透析前に石鹸を泡立てて、針を刺すところを洗いましょう。	
		透析後は身体が疲れていますので、無理せず身体を拭く程度にしましょう	医師の指示にて入浴できますが、透析日は控えましょう	
排泄	毎回尿量を測ります。便通は看護師が検温の時、確認します。透析中はベッド上にて排泄となります			
診察処置	病棟または外来で診察します	週3回血液透析を行います 透析日は腎センターで、透析の無い日は病棟で診察します		
検査	適宜、血液検査・レントゲン検査・CT検査・心電図・便潜血検査をします。透析日にレントゲンがある場合は透析前に、採血は腎センターで行います			 
薬物療法	医師の指示通り内服してください 	内服薬を検討します。 中止や注射薬の変更、透析中に使うものもあります。	内服薬、注射薬があります(状態により内容が変わります) 	
説明	<ul style="list-style-type: none"> 医師が透析について説明をします。 透析室看護師が訪問し、スケジュールや必要物品などについて説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の予定を確認します。不安に思うこと・心配に思うことは遠慮なくスタッフにお尋ねください 透析導入期マニュアルに沿って説明していきます 自己管理手帳をお渡しします。 医療相談員より身体障害者手帳と医療費について説明があります。ご家族も腎センターの見学ができますので申し出てください。 	<ul style="list-style-type: none"> 透析看護師がパンフレットに沿って、生活の注意事項等について説明します。 体重や血圧、体調の変化などを自己管理手帳に記録していきましょう。 ☆6回目の透析で退院を目標とします。 医師が、病状説明と退院後の生活について説明をします。 今後の維持透析施設について、医師や透析室看護師・医療相談員などが情報提供します。 紹介状を持参して見学に行きましょう(透析6回目までに転院先が決まる) 	
		退院時に施設あての文書をお渡します。お渡ししますので、転院先にお渡しください		
指導	管理栄養士が、透析食の指導を行います。 薬剤師が、薬についての指導を行います。	 	管理栄養士が、透析食の指導を行います。 薬剤師が、薬についての指導を行います。	 
目標	1. 透析の必要性がわかる。	2. 透析中の苦痛が最小限に抑えられ、安全に治療が受けられる。	3. 説明・指導を受け自己管理法について理解できる。	4. 退院の受け入れでき、安心して退院が迎えられる。

*症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。